

氏名	
----	--

診療科名	呼吸器外科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/
経過	手術前日
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>*手術について理解しましょう。</li> <li>*転倒・転落の予防について理解しましょう。</li> </ul>
薬	* 入院後内服されている薬を継続します。
観察	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 入院時の自覚症状や呼吸音、痛みの有無等の観察、喫煙されていた方は禁煙されているかの確認を行います。</li> <li>* *痛みの有無、呼吸音、胸に入っている管（ドレーン）の排液量、色、ドレーンが入っている箇所の皮膚の状態などを医師、看護師が観察します。</li> </ul>
排泄	*制限はありません。
活動	*制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none"> <li>*21時から食べたり、飲んだりはできません。</li> <li>(ただし手術が午後の方は24時まで水分は摂ることができます)</li> </ul>
清潔	* 下半身のみシャワー浴をします
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>*麻酔科受診があります。(時間はお伝えします)</li> <li>*必要な物品(①バスタオル②胸帯(商品名:マトラ)③T字帯④弾性ストッキング)を準備します。 ※①~④はご自身で準備をお願いします。</li> <li>④は看護師がサイズを測りお渡しします。</li> <li>*手術についての説明をします。</li> <li>*手術入室時間の説明をします。(ご家族の待機場所もお伝えします)</li> <li>*入院中の転倒・転落防止策を看護師からお話します。</li> </ul>

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。  
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

# 気胸クリニカルパス

# 患者様パスシート (No.2)

氏名	
----	--

診療科名	呼吸器外科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/
経過	手術当日（手術室に入るまで）
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>*手術について理解しましょう。</li> <li>*転倒・転落の予防について理解しましょう。</li> </ul>
薬	* 手術当日は内服中止となります。
観察	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 入院時の自覚症状や呼吸音、痛みの有無等の観察、喫煙されていた方は禁煙されているかの確認を行います。</li> <li>*痛みの有無、呼吸音、胸に入っている管（ドレーン）の排液量、色、ドレーンが入っている箇所の皮膚の状態などを医師、看護師が観察します。</li> </ul>
排泄	*制限はありません。
活動	*制限はありません。
食事	*食事、水分をとることができません。
清潔	*手術当日の朝、洗面・歯磨きをします。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>*当日は浴衣（下着も含む）を着て弾性ストッキングを履き手術室に入ります。</li> <li>*入院中の転倒・転落防止策を看護師からお話します。</li> </ul>

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2015年9月作成

# 気胸クリニカルパス 患者様パスシート (NO.3)

氏名		診療科名	呼吸器外科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/
経過	手術当日（手術後）
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 傷の痛みや吐き気等があれば我慢せず医師や看護師に伝えましょう。その他、症状を感じたら医師や看護師に伝えましょう</li> <li>* 手術後の安静を守りましょう。</li> <li>* 転倒・転落のないよう注意しましょう</li> </ul>
治療	<ul style="list-style-type: none"> <li>*手術をした側に管（ドレーン）が入っています。</li> <li>*酸素マスクをつけています。</li> <li>*点滴を行います。</li> <li>*点滴もしくは背中に入っている管から痛み止めを持続的に使います。痛みが強いときは其他のお薬も使うことができますので医師や看護師に伝えましょう。</li> </ul>
検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>*手術中にレントゲンをとります。</li> <li>*手術後に採血を行います。</li> <li>*看護師が1時間毎に検温を行います。また術創部の観察も行います。</li> </ul>
観察	<ul style="list-style-type: none"> <li>*痛みの有無、呼吸音、胸に入っている管（ドレーン）の排液量、色、ドレーンが入っている箇所の皮膚の状態を医師、看護師が観察します。</li> </ul>
排泄	<ul style="list-style-type: none"> <li>*尿の管が入っています。</li> <li>*排便はベッド上で行います。（看護師が支度や片付けを行います）</li> </ul>
活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 体の向きを変えることができます。管（ドレーン）があるので看護師がお手伝いします。</li> <li>* 翌朝まではベッドの上で安静となります。（体の向きを変えたり、ベッドを30度程度挙げたりすることはできません。）</li> </ul>
食事	<ul style="list-style-type: none"> <li>*手術室から帰室5時間後から水分をとることができます。その際に看護師が付き添い水を飲むテストを行います。食事は翌日の朝からとなります。</li> </ul>
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 管を引っ張ったり下敷きにしたりしないように注意しましょう。</li> <li>* 手術終了後、主治医よりご家族の方へ手術の経過についてお話をします。</li> </ul>

# 気胸クリニカルパス

# 患者様パスシート (NO.4)

氏名	
----	--

診療科名	呼吸器外科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/		
経過	手術後 1 日目		
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 病院内を歩行しましょう。</li> <li>* 身体の苦痛がある時には我慢せずに医師や看護師に伝えましょう。</li> <li>* 転倒・転落しないよう注意して過ごしましょう。</li> </ul>		
観察	* 痛みの有無、呼吸音、胸に入っている管（ドレーン）の排液量、色、管が入っている箇所の皮膚の状態を医師、看護師が観察します。		
薬	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 内服薬が再開となります。痛み止めと胃薬の内服が開始となります。</li> <li>* 点滴は朝で終了となります。</li> <li>※ 痛いときは痛み止めを使い歩く時間を設けるようにしましょう</li> </ul>		
検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 採血・レントゲンがあります。</li> <li>* 体重測定を行います。</li> <li>* 尿測定は中止となります。</li> </ul>		
処置	* 肺の状態をレントゲンでみてこの日以降管が抜けます（その際は担当医師からお話があります）		
排泄	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 歩行できるようになったら、尿の管を抜きます。</li> <li>* 最初の歩行は、看護師が付き添います。</li> </ul>		
活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 管の取り扱いに慣れ歩行が安定するまでは看護師と一緒に病棟内を歩行します。 ※歩行できるようになったら弾性ストッキングは脱ぎましょう。</li> <li>* 椅子に座る、ベッドを起こして座るなどできるだけ上半身を起こした状態で過ごしましょう。（肺炎予防のため、起き上がり痰もしっかり出しましょう）</li> <li>* 痛いときは、痛み止めを使い、歩く時間を設けるようにしましょう。</li> </ul>		
食事	* 朝食から再開となります。		
清潔	* 看護師があたたかいタオルで体をふきます。		
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 胸の中に管が入っています。曲げたり、踏んだりしないようにしましょう。</li> <li>* 手術後初めて歩行する際は看護師が付き添います。その際に、「胸腔ドレーンの取り扱いについて」に沿って管の取り扱い方法をご説明します。</li> </ul>		

## 気胸クリニカルパス 患者様パスシート (NO.5)

氏名		診療科名			
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日
月日	/				
経過	手術後2日目				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 病院内を歩行しましょう。</li> <li>* 身体の苦痛がある時には医師や看護師に伝えましょう。</li> <li>* 転倒・転落しないよう注意して過ごしましょう。</li> </ul>				
観察	* 痛みの有無、ドレーンの状態、呼吸音等を観察します。				
検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 朝食前に体重測定を行います。</li> <li>* レントゲンをとります。</li> </ul>				
処置	* 術後1日目に抜けなかった場合、肺の状態をレントゲンでみて管が抜ける可能性があります。				
排泄	* 制限はありません。				
活動	* 制限はありません。				
食事	* 制限はありません。				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 胸の管（ドレーン）が抜けたら全身のシャワーを行うことができます。</li> <li>* 管が入っている間はあたたかいタオルで体を拭くことができます。</li> </ul>				
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>* シャワー可能となった場合は、石鹸をよく泡立てて、傷口をそっとなでるように洗いましょう。</li> <li>* 別紙「退院後に気をつけていただきたいこと」に沿って、退院後の生活について説明致します。</li> </ul>				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。  
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2015年9月作成

# 気胸クリニカルパス

# 患者様パスシート(No.6)

氏名	
----	--

診療科名	呼吸器外科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/
経過	手術後3日目（退院日）
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 病院内を歩行しましょう。（転倒しないようにしましょう。）</li> <li>* 退院後の生活をイメージしましょう。</li> <li>* 退院後の生活について疑問点があれば質問しましょう。</li> </ul> 
観察	* 痛みの有無・呼吸音等を観察します。
薬	* 手術前に医師の指示で中止していた内服薬の再開を医師に相談します。
検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 適宜、採血があります。</li> <li>* レントゲンをとります。</li> </ul>
排泄	* 制限はありません。
活動	* 制限はありません。
食事	* 制限はありません。
清潔	* シャワーを浴びましょう。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 転倒予防についてご説明します。</li> <li>* 退院後の生活について不明な点があれば説明致します。</li> <li>* 保険などの書類は退院日に本館1階のAブロックに提出してください。</li> <li>* 退院後の生活について不明な点、不安なことがありましたら説明致します。</li> </ul>

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。  
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2015年9月作成

## <胸腔ドレーンの取り扱い上の注意事項について>

- 管を体の下に敷いたり、曲げたりしないように注意しましょう。
- 管が繋がっている吸引用のケースには水が入っています。横に倒さないように注意しましょう。
- 管が抜けないよう、注意しましょう。
- 吸引圧をかけている場合、吸引用のチューブが吸引ケースに繋がっています。移動時は、そのチューブを外し、携帯用の持続吸引器につなぎ変えましょう。（実際につなぎ方をお伝えします。）

## <退院後に気をつけていただきたいこと>

### ※感染予防について

- 風邪をひかないよう注意しましょう。外出後は手洗い、うがいを行う、人ごみではマスクを着用するなど予防に努めましょう。

### ※運動・仕事について

- 退院後も手術の影響に伴い、しばらくの間は痛みが続きます。個人差がありま  
ださい。
- 次回外来までに仕事復帰を予定されている方、ジョギング等運動する予定があ  
る方は退院前に再開して良いか医師へご相談ください。
- 飛行機は術後3か月は気圧の関係で乗ることができません。ご旅行の予定等は  
医師とご相談ください。

- 次回外来までに下記の症状が出現した際は呼吸器外科外来までお電話にてご相談ください。緊急で受診したほうが良いか、医師が判断します。ただし夜間、休日の場合は総合診療センターまでお電話ください。

- ①安静にしても息が苦しい時。
- ②高熱（38.0℃以上）が続く時。
- ③咳や痰が増えた、血性や膿性の痰が続く。

日本医科大学付属病院（代表）03-3822-2131

呼吸器外科外来（内線）3386.3387 〈9:00～16:30〉

総合診療センター（内線）3304. 3305 〈16:30～9:00〉